

# 第55期 報告書

BUSINESS REPORT

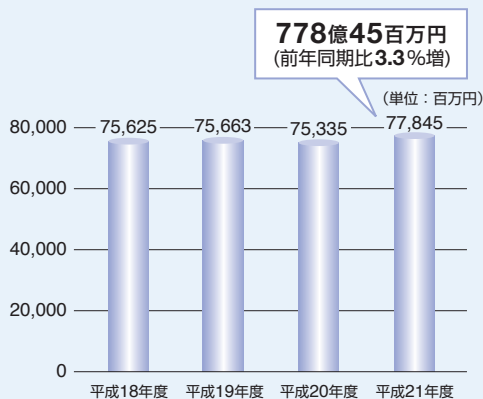
平成21年4月1日 ▶ 平成22年3月31日

CLEAN & HEALTHY

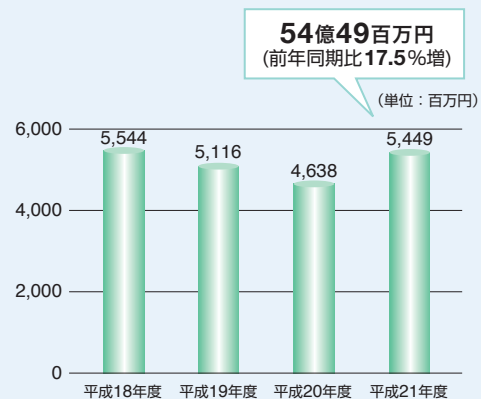
 株式会社 **トカイ**  
証券コード：9729

# 連結決算ハイライト

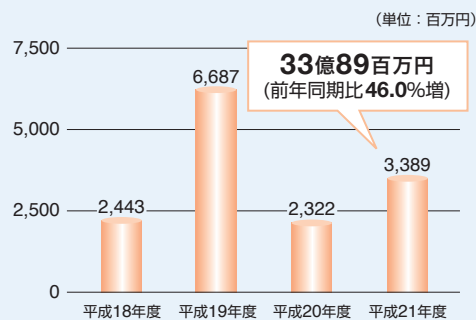
## 売上高



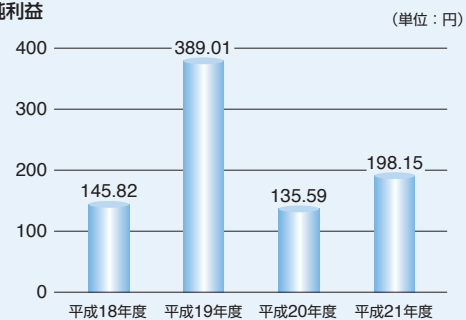
## 経常利益



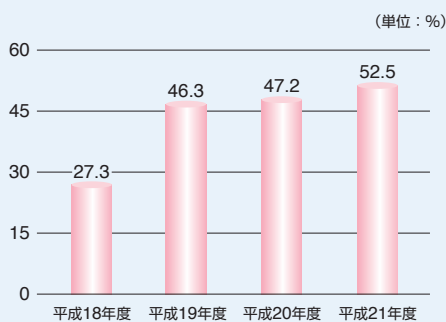
## 当期純利益



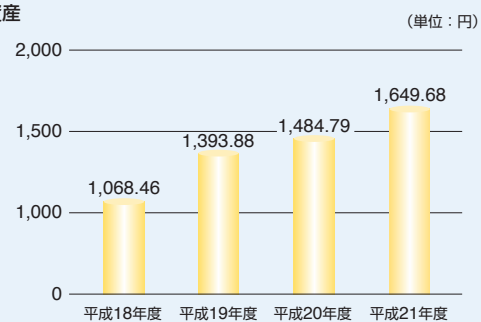
## 1株当たり当期純利益



## 自己資本比率



## 1株当たり純資産



## 株主の皆様へ



代表取締役社長

小野本孝二

株主の皆様にはますますご清栄のことと心からお慶び申し上げます。

ここに第55期(平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)の報告書をお届け申し上げますので、ご高覧いただきますようお願い申し上げます。

当期は、コア事業であります健康生活および調剤サービスのヘルスケア事業セグメントが堅調に推移し、過去最高の連結売上高778億45百万円を達成することができました。これもひとえに、株主様のご支援の賜物と厚く感謝申し上げる次第です。今後も、「ヘルスケアと環境のトーカーグループ」として、「衛生管理」をテーマに医療機関及び福祉施設のベストパートナーを目指して邁進してまいります。また、高齢者が増え続ける我が国を支える企業の一つとして、着実に大きな一歩を踏み出し、ヘルスケア業界でのプレゼンスを高めてまいる所存です。

株主の皆様におかれましては、今後とも引き続き倍旧のご厚情とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成22年6月

## 事業の概況(連結)

当期における国内の経済情勢については、リーマンショックが引き起こした世界同時不況が、一部の新興国の経済成長を背景に、ようやく底を打ち回復の兆しが見られるようになってきました。しかし、雇用環境や個人所得の伸び悩みなど、引き続き厳しい経済環境が続いた事業年度となりました。

このような厳しい状況の中ではありますが、当社グループでは「健康生活サービス」や「調剤サービス」などのコアセグメントが順調に推移いたしました。中でも、介護用品のレンタルを主力事業とするシルバー事業では前年同期比2桁の増収となり、「調剤サービス」ではコスト圧縮効果も相まって、大幅な増益を果たすことができました。

当期の連結業績のうち売上高につきましては、景気後退の影響を強く受けた「環境サービス」や「その他」セグメントが減収となったものの、「健康生活サービス」や「調剤サービス」の増収がこれを吸収

し増収を確保しました。また、利益面におきましても、仕入を中心とするコスト圧縮に努めた「調剤サービス」に加えて、地道なコスト圧縮が奏功した「健康生活サービス」および「環境サービス」の営業利益が大幅に増加し、羽島工場などでの大型設備投資に伴う減価償却費の増加を吸収し、連結営業利益が増益となりました。加えて、個別業績の利益増が来期以降の収益見込みを押し上げ、法人税等調整額の修正に伴い当期純利益が大幅増益となり、連結の当期純利益の増益に寄与しました。

売上高は、778億45百万円(前年同期比3.3%増、25億10百万円増)、営業利益は52億5百万円(前年同期比21.0%増、9億4百万円増)、経常利益は54億49百万円(前年同期比17.5%増、8億11百万円増)となりました。当期純利益も33億89百万円(前年同期比46.0%増、10億67百万円増)と大幅な増益を果たし、極めて順調に推移しました。

# トピックス

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

## 東京証券取引所 市場第二部へ 上場しました



平成22年3月19日、当社は東京証券取引所市場第二部に上場いたしました。当社は昭和30年の創業以来、人々の健康増進や福祉の向上、快適な職場環境や住空間の創造に資することを目的に、社会に貢献できる企業を目指し事業を展開してまいりました。昭和63年には名古屋証券取引所への上場を果たし、近年は東京証券取引所への上場をトカイグループの目指すところとし、グループ丸となり取り組んでまいりました。東京証券取引所より上場承認をいただけたのは、株主の皆様を始めとする関係者の方々のご理解、ご支援があつての賜物と心より感謝しております。



## ヘルスケア事業への 集中投資を 進めました



当社グループでは近年、市場の成長が見込まれるヘルスケア事業への集中投資を進めてきました。平成20年3月の羽島インター工場（岐阜県羽島市・HACCP対応食品工場）整備から始まり、平成21年4月には新病院リネン工場（岐阜県羽島市）が完成し稼動を開始しました。当工場には、新たにサージカルリネンの設備が整備されたほか、最新鋭の機器導入により省エネ効率を高め環境に優しい工場の完成となりました。また、7月には新ホテルリネン工場（岐阜県羽島市）、9月には介護用品の再生・消毒等を行なうメンテナンスセンター（岐阜県羽島市、大阪府摂津市）が完成し、物流の効率化、高品質の維持に寄与しています。当期は、これら生産・物流拠点を一新することができ、中長期的な成長に向けての準備が整いました。



## 環境保護や 社会貢献に 取り組んでいます



当社では、ISO14001を認証取得し、限りある資源の有効活用、環境汚染の予防・防止に努めています。また、事業関連分野を中心に社会貢献活動に取り組んでいます。

### 日本骨髄バンク への寄付

子会社 たんぼ薬局㈱が処方箋受付1回につき1円 1,111,228円を寄付。(平成21年10月～平成22年3月) 薬の提供を通じて医療に携わっていますが、より多くの患者さんの生命を救う活動に協力をしています。

### 地球環境基金 への寄付

アクアクララ事業がウォーターボトル1本につき1円 387,293円を寄付。(平成21年4月～平成22年3月) 原材料である「水」を地球から頂き製造していることに感謝し、地球環境保護活動を支援しています。

### ISO14001活動

羽島工場ではCO<sub>2</sub>排出量を原単位当たり28.3%（前年対比）削減に成功。また、エコドライブの推進により環境省・独立行政法人 環境再生保全機構「平成21年度エコドライブコンテスト」において「優良活動賞」を受賞しました。

### 環境に配慮した 商品開発

リースキンでは4月にホコリ保持性能に優れた高性能マット「カーボンハーフマット」（エコマーク取得）を販売。マットの交換周期を倍にすることでクリーニング・配送におけるCO<sub>2</sub>排出量を約半分まで削減します。

# 事業内容

## 健康生活サービス

### 病院関連事業

病院用寝具類・白衣のレンタル、医療関連商品の販売及びレンタル、看護補助業務等の受託運営等。ホテル、リゾート施設等に対する寝具類の販売及びレンタル等。

### シルバー事業

介護用品・機器等の販売及びレンタル、その他介護用品類のレンタルに付随したサービス等。

### 給食事業

病院等の給食受託運営等。



### クリーニング設備製造事業

クリーニング設備の製造、販売及び保守。



### その他

アクアクララ(水の宅配)等。

## 調剤サービス

### 調剤薬局事業

総合病院の門前を基本とした調剤薬局の運営。



## 環境サービス

### リースキン事業

全国に広がる地方本部、代理店からなるフランチャイズ網を活用したリースキンブランドの環境美化用品のレンタル及び販売。



### ビル清掃管理事業

病院・施設等の建物の清掃及び管理等。



### 不動産賃貸事業

不動産の賃貸。

## その他

### (株)日本情報マート

経営情報等の情報配信サービス。



### 新八幡木工(株)

木製品の製造及び販売。

# 事業別セグメントの状況

## 健康生活サービス事業

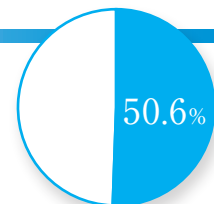
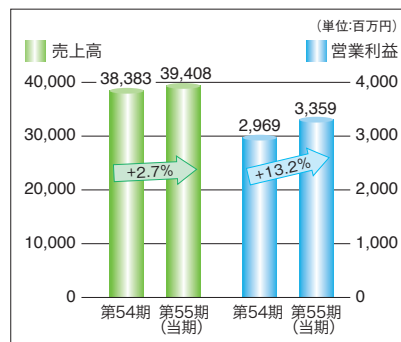
売上高 394億 8百万円

(前年同期比 2.7%増)

営業利益 33億59百万円

(前年同期比 13.2%増)

売上高は、採算性が厳しい契約の解除を行った給食事業や、景気後退の影響を受けたその他事業で減収となったものの、病院関連事業やシルバー事業が順調に推移し増収を確保しました。利益面では、給食事業でV字回復を果たしたのを始め、その他を除く主要な事業すべてにおいて増益となりました。



売上高構成比率

## シルバー事業提携店 588店舗

### ■病院関連事業



手術用リネンのリユース



看護補助



物品管理 (SPD)



病院給食

### ■シルバー事業



電動ベッド



歩行器



つえ



車椅子

### ■アクアクララ事業



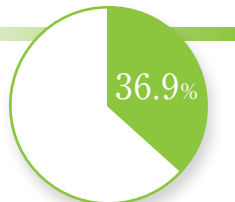
## 調剤サービス事業

売上高 286億82百万円

(前年同期比 7.6%増)

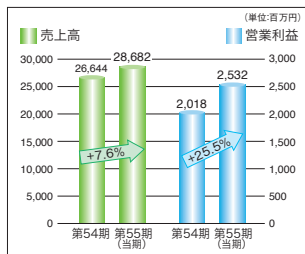
営業利益 25億32百万円

(前年同期比 25.5%増)



売上高構成比率

病院の医薬分業の進展が遅く、新規出店は4店舗（純増1店舗）に留まったものの、処方箋の長期化に伴い既存店の処方箋1枚当たりの売上高が増加するなど順調に推移しました。また、さまざまなコスト圧縮に努めた結果、大幅な増益となりました。



たんぽぽ薬局 91店舗

### 調剤薬局事業



たんぽぽ薬局



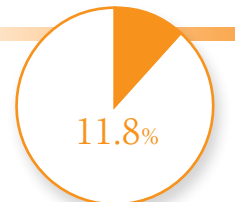
## 環境サービス事業

売上高 91億95百万円

(前年同期比 4.4%減)

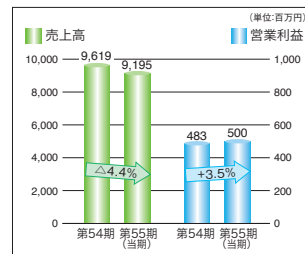
営業利益 5億円

(前年同期比 3.5%増)



売上高構成比率

景気後退の影響を強く受け減収となりましたが、コスト圧縮に努めた結果、増益を確保することができました。



### リースキンチェーン

地方本部 66社  
代理店 1,250社

### リースキン事業



カーボンハーフマット



ブルーベリエコスリムモップ

## その他事業

売上高 5億59百万円

(前年同期比 18.7%減)

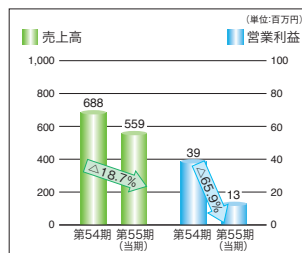
営業利益 13百万円

(前年同期比 65.9%減)



売上高構成比率

景気後退の影響を受け、減収減益となりました。



# 財務諸表

## 連結貸借対照表(要約)

[単位:百万円]

	当期 (平成22年3月31日)	前期 (平成21年3月31日)
<b>【資産の部】</b>		
流動資産	24,962	22,049
固定資産	31,022	31,678
有形固定資産	22,301	21,358
無形固定資産	1,211	1,570
投資その他の資産	7,509	8,749
資産合計	55,985	53,728
<b>【負債の部】</b>		
流動負債	17,929	19,284
固定負債	8,436	8,873
負債合計	26,366	28,158
<b>【純資産の部】</b>		
資本金	8,108	7,782
資本剰余金	4,662	4,336
利益剰余金	16,817	13,564
自己株式	△ 205	△ 205
株主資本合計	29,382	25,477
その他有価証券評価差額金	54	△ 107
繰延ヘッジ損益	△ 20	△ 7
評価・換算差額等合計	34	△ 114
少数株主持分	202	207
純資産合計	29,618	25,570
負債純資産合計	55,985	53,728

利益の積上げと公募増資により、自己資本比率は前期比5.3ポイント向上し、52.5%となりました。

## 連結損益計算書(要約)

[単位:百万円]

	当期 (平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで)	前期 (平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)
<b>売上高</b>	77,845	75,335
売上原価	58,912	57,708
売上総利益	18,933	17,627
販売費及び一般管理費	13,727	13,326
<b>営業利益</b>	5,205	4,300
営業外収益	481	610
営業外費用	237	273
<b>経常利益</b>	5,449	4,638
特別利益	20	27
特別損失	306	427
税金等調整前当期純利益	5,163	4,238
法人税、住民税及び事業税	666	1,655
法人税等調整額	1,101	248
少数株主利益	4	12
<b>当期純利益</b>	3,389	2,322

### 売上高

前年同期比3.3%増の778億45百万円と過去最高の売上を計上しました。

### 営業利益

コスト圧縮等により減価償却費負担増6億72百万円を吸収し、前年同期比21.0%増の52億5百万円を計上しました。

### 当期純利益

法人税等調整額の修正に伴い、前年同期比46.0%増の33億89百万円を計上しました。



■ 連結株主資本等変動計算書 (平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)

[単位:百万円]

	株主資本					評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計		
平成21年3月31日残高	7,782	4,336	13,564	△ 205	25,477	△ 107	△ 7	△ 114	207	25,570
連結会計年度中の変動額										
新株の発行	325	325			651					651
剰余金の配当			△ 136		△ 136					△ 136
当期純利益			3,389		3,389					3,389
自己株式の取得				△ 0	△ 0					△ 0
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)						161	△ 12	148	△ 4	144
連結会計年度中の変動額合計	325	325	3,253	△ 0	3,904	161	△ 12	148	△ 4	4,048
平成22年3月31日残高	8,108	4,662	16,817	△ 205	29,382	54	△ 20	34	202	29,618

■ 連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

[単位:百万円]

	当期 (平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで)	前期 (平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,987	4,061
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,157	△ 4,333
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 706	△ 923
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 2	△ 8
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,120	△ 1,204
現金及び現金同等物の期首残高	5,452	6,657
現金及び現金同等物の期末残高	8,573	5,452

**営業活動によるキャッシュ・フロー**  
過去最高額の69億87百万円となりました。

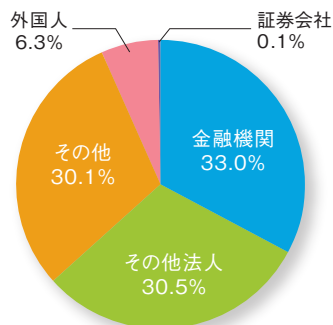
**財務活動によるキャッシュ・フロー**  
主に、社債の償還により12億40百万円支出し、株式の発行に伴い640百万円の収入がありました。

# 株式の状況 (平成22年3月31日現在)

## 株式の状況

発行可能株式総数	普通株式	57,000,000株
発行済株式の総数	普通株式	18,020,673株
株主数	3,872名(自己株名義含)	

## 所有者別状況



## 配当政策

株主様への利益還元につきましては、安定的に継続配当することを基本に、当期および今後の業績、設備投資の状況などを勘案して行うこととしておりましたが、平成21年11月24日に、平成23年度を目途に総還元性向を15%までに引き上げるという新たな配当政策を発表しました。

平成21年3月期には、大型の設備投資が一巡したこと、業績が順調に推移していることを鑑み、期末配当金を倍増し、更には東京証券取引所市場第二部への上場に伴い、株主の皆様への感謝の意を込め東証二部上場記念配当4円の実施を決定しております。今後も、総還元性向の目標値15%達成に向けて段階的に株主様への利益還元を厚くしてまいります。

## 大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
有限会社小野木興産	2,815	15.79
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	932	5.23
株式会社大垣共立銀行	710	3.98
株式会社十六銀行	705	3.96
株式会社三菱東京UFJ銀行	704	3.95
トーカイ共友会	691	3.88
岐阜信用金庫	672	3.77
小野木孝二	530	2.97
株式会社北陸銀行	525	2.95
ザバンク オブ ニューヨーク・ジャスディック ノントリー・ティアカウント	411	2.31

(注)持株比率は自己株式(189,157株)を控除して計算しております。

(単位:円)

配当状況	期別		平成20年3月期		平成21年3月期		平成22年3月期		平成23年3月期(予定)	
	年間配当額		8		8		16		20	
普通配当	中間	期末	中間	期末	中間	期末	中間	期末	中間	期末
	4	4	4	4	4	8	10	10		
記念配当	-	-	-	-	-	4	-	-		

# 会社の概況 (平成22年3月31日現在)

## ■ 会社の概況

会社の設立	昭和30年7月21日
資本金	8,108,253,455円
本 社	岐阜県岐阜市若宮町九丁目16番地
羽島本部	岐阜県羽島市正木町須賀赤松2627番地
東京本部	東京都中央区日本橋小網町11番9号
事業所数	45拠点
工場数	6工場
従業員数	2,154名(連結)

## ■ 取締役および監査役 (平成22年6月29日現在)

代表取締役社長	小野 木孝二
代表取締役副社長	大野 隆章
専務取締役	安藤 嘉章
常務取締役	山田 豊
取締役	土井 敏正
取締役	臼井 忠彦
取締役	柴田 隆
取締役	樋口 政廣
常勤監査役	市原 廣幸
常勤監査役	舟渡 克行
監査役	川島 和男
監査役	服部 卓郎

(注) 監査役川島和男氏および服部卓郎氏は、社外監査役であります。

## ■ 重要な子会社の状況

会社名	資本金 (百万円)	議決権の 所有割合(%)	主要な事業内容
株式会社トーカイ(四国)	56	100.0	寝具リネンサプライ事業 シルバー事業および給食事業
株式会社プレックス	10	100.0 (100.0)	クリーニング設備の製造 および販売
トーカイフーズ株式会社	12	100.0	病院給食事業
株式会社サン・シング東海	100	51.0	布団製造
たんぼぼ薬局株式会社	693	100.0	調剤薬局事業
株式会社ティアシスト	10	100.0	ビルメンテナンス事業
株式会社リースキンサポート	30	100.0	清掃用具の交換および配送
株式会社日本情報マート	30	99.4	中堅中小企業向け 経営コンテンツ提供事業
新八幡木工株式会社	48	92.3	木製品の製造および販売

(注) 議決権の所有割合は間接保有分を含めており、( )内は、内書で間接保有分であります。

## 株 主 優 待

毎年3月31日現在の所有株式数100株以上の株主様に対し、贈呈基準に従い当社オリジナルビーフカレー等を贈呈いたします。

100株以上	1,000株未満	1箱
1,000株以上	10,000株未満	3箱
10,000株以上		5箱



## 株主メモ

---

- 事業年度 毎年 4月1日から翌年 3月31日まで
- 定時株主総会 6月下旬
- 基準日 定時株主総会・期末配当 毎年 3月31日  
中間配当 毎年 9月30日
- 株主名簿管理人 東京都港区芝三丁目33番1号  
中央三井信託銀行株式会社
- 郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
中央三井信託銀行株式会社 証券代行部  
(電話照会先) 電話 0120-78-2031 (フリーダイヤル)  
取次事務は中央三井信託銀行株式会社の全国各支店ならびに  
日本証券代行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
- 一単元の株式の数 100株
- 上場証券取引所 東京証券取引所および名古屋証券取引所 市場第二部
- 公告方法 電子公告によります。  
ただし、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じた  
場合は、日本経済新聞に掲載いたします。  
電子公告のホームページアドレス  
<http://www.tokai-corp.com/finance/>
- 株主優待 毎年3月31日現在の所有株式数100株以上の株主様に対し、  
贈呈基準に従い当社オリジナルビーフカレー等を贈呈いたします。  

100株以上	1,000株未満	1箱
1,000株以上	10,000株未満	3箱
10,000株以上	……………	5箱
- 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について  
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。  
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関で  
ある中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。
- 未払配当金の支払いについて  
株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。
- 「配当金計算書」について  
配当金支払の際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を  
兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用していただくことができます。ただし、株  
式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等  
にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いしま  
す。なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、本年より配当金のお支払の都度  
「配当金計算書」を同封させていただいております。確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。

